回　覧	村長	副村長	教育長	課　長	係　長	係　員	担当

会議名	木島平村放送番組審議会		
日　時	令和８年９月29日（火） 18：00～19：00	場所	役場 第１会議室
参加者	（審議会委員）渡辺孝、滝沢良一、嘉部美津子、江田宏子、サヘブ有美 （木島平村）湯本総務課長、阿部政策情報係長、山﨑 （㈱エスネットサービス）嘉部代表取締役、芳川 出席計 10 人		

内容　：　以下のとおり

開　会（司会進行:阿部係長）

1　あいさつ　　総務課長

2　会長及び職務代理の選出について

会長：渡辺孝　　職務代理：滝沢良一

3　審議事項（座長：渡辺会長）

1）番組審議会　報告事項（音読：山﨑）

・昨年の審議会における意見について　→　「別紙のとおり、２項目について読上げる。意見なし。」

・訂正又は取消の状況　→　「請求なし」

・苦情その他意見　→　「苦情、意見の申出なし」

2）自主放送番組について（説明：嘉部）

①番組構成…2026 年４月改正。

②番組視聴（約 30 分）

③意見交換

(1) 地域ニュースの放送状況について

委員から、他市村のご近所ニュースの放送状況について質問があった。これに対し、木島平村のニュースは飯山市、中野市、野沢温泉村の 3 社に提供しており、同様に放送されている旨の説明があった。

また、ご近所ニュースの放送順について確認があり、飯山市、野沢温泉村、中野市の順で放送しているとの説明があった。一方で、各局のニュースの長さが週によって異なるため、２時間枠の中での正確な放送時刻を案内することは難しい旨が示された。

(2) 番組編集・構成について

委員から、活動の経過が分かるよう過去の映像を交えて編集されていた事例について、初めて見る人にも取り組みの流れが伝わりやすく、効果的であったとの意見があった。

また、アナウンサーのコメントが簡潔すぎる場合には、活動の趣旨や主催者の意図が十分伝わらないことがあるため、取材時に内容を丁寧に聞き取り、背景や伝えたいことを踏まえて放送してほしいとの要望があった。これに対し、取材対象の意図をくみ取る取り組みを今後さらに深めていきたい旨の発言があった。

(3) 子どもや学校関連の放送について

複数の委員から、子どもが出演する番組は保護者や家族の関心が高く、繰り返し視聴される傾向があるとの意見があった。また、学校や行事での子どもの普段とは異なる様子が見られることに魅力を感じるとの発言もあった。

会長からは、学校行事等の際に取材依頼を行えば、保護者の関心も高く、多くの視聴につながるのではないかとの意見が示された。あわせて、学校運営協議会の立場から、学校側も地域へ活動を知ってもらいたいと考えているとの紹介があった。

さらに、学校での放送状況について確認があり、これまで小学校の玄関で取材映像を放送していたが、学校管理職の交代により引継ぎが十分でない状況であるとの説明があった。今後、これまでの取り組みを学校側へ説明し、引き続き放送してもらえるよう働きかける旨の発言があった。

(4) 番組内容に対する評価について

委員から、「週刊ふう太ニュース」に家族が出演した際、家族内で繰り返し視聴するほど関心が高かったとの感想が述べられた。

また、「空からみた木島平」については、空撮ならではの視点で地域の景観の美しさを再認識できるとして高く評価する意見があった。あわせて、昨年度要望のあった四季折々の映像も放送されており、地域の魅力発信につながっているとの評価があった。

さらに、ローカル番組は知っている人が出演することが多く、地域住民にとって親しみやすく、関心を持ちやすい内容であるとの意見が出された。

(5) 議会放送について

委員から、議会放送は 1 日 3 回放送されているものの、その日のみの放送であるため、見逃すと視聴できないことが残念であるとの意見があった。また、1 日ではなく 2 日程度放送した方がよいのではないかとの提案があった。

これに対し、12 月から対応する旨の回答があった。

(6) 視聴機会の拡大について

委員から、普段テレビを見る習慣がないが、番組を意識して見ることで村内の活動や人のことがよく分かり、有意義であるとの意見があった。また、より多くの人が自然に番組に触れられるよう、役場窓口のように待合スペースなどで放送するとよいのではないかとの提案があった。

(7) 放送への反響について

委員から、放送を見た視聴者から活動内容に関する意見や感想を受けることがあり、それが活動の励みや学びにつながっているとの発言があった。放送が地域住民に広く見られていることを実感したとの意見も示された。

3）その他　（説明：阿部係長）

・ふう太ネットの概要

・放送番組基準など

→意見なし

3　閉　会　　19：00